

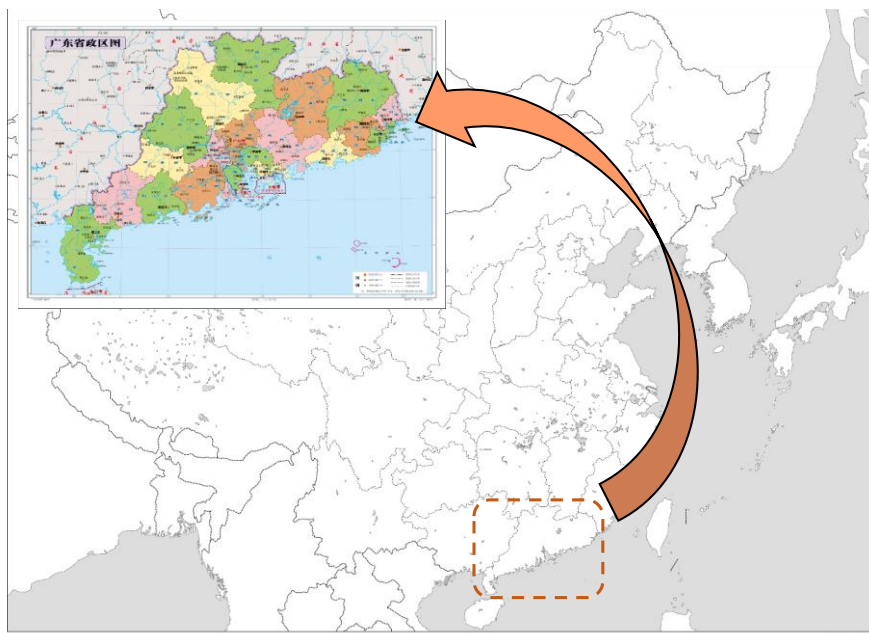
広東省の概況

もくじ

(1) 基本データ.....	- 1 -
(2) 経済概況.....	- 3 -
(3) その他情報.....	- 3 -
(4) 広東省指導者の略歴.....	- 6 -

(1) 基本データ

◆広東省について



省都	広州市
面積	17.97 万km ²
常住人口	1億2,706万人
地級行政区	21 (広州市と深セン市は副省級市)
書記	黄 坤明 (こう・こんめい) ※略歴は後述
省長	王 偉中 (おう・いちゅう) ※略歴は後述

<気候>

多くが亜熱帯¹に属し、年間平均気温は 22.8 度と温かい。北部に山岳地帯が集中し、南部に平野が広がるやや複雑な地形であることから、北部の方がやや涼しく、南部で気温

¹ 中国では、亜熱帯の中にも「中亚熱帯」や「北亜熱帯」などの種類がある。

が上昇する傾向にある。

<行政区>

広東省には 21 の地級行政区がある。このうち、広州市と深セン市は副省級市。

	市名称	よみ	一言メモ
1	広州市	こうしゅう-し	全国トップの GRP を支える大都市
2	深セン市	しんせん-し	開発を提案し「深セン」と命名したのは習仲勳
3	珠江市	しゅこう-し	珠江デルタは世界への窓口
4	汕頭市	すうとう-し	文房具の生産地として有名
5	佛山市	ぶつざん-し	398 年の仏教伝来と寺院建立に由来
6	韶関市	しょうかん-し	省の最北端。上には湖南省と江西省
7	河源市	かげん-し	珠江の支流である「東江」が貫く
8	梅州市	ばいしゅう-し	本家本元の客家語が話されている
9	恵州市	けいしゅう-し	客家の風習が今も色濃く残る街
10	汕尾市	さんび-し	約 6000 年前の遺跡が発掘された
11	東莞市	とうかん-し	開発区があり、日系企業も多く進出
12	中山市	ちゅうざん-し	孫文の出身地
13	江門市	こうもん-し	世界文化遺産の「開平楼閣と村落」がある
14	陽江市	ようこう-し	一部地域において、自然放射線量が高い
15	湛江市	たんこう-し	元フランスの租借地
16	茂名市	もめい-し	約 4500 年前の遺跡が発掘された
17	肇慶市	ちようけい-し	秦以前は越族 ² が住んでいた
18	清遠市	せいえん-し	「鳳凰の街（鳳城） ³ 」という別名がある
19	潮州市	ちようしゅう-し	潮州語と福建省の閩南語はかなり似ている
20	揭陽市	けいよう-し	肇慶市と同じく、かつて越族が暮らしていた
21	雲浮市	うんぷ-し	石材の産地として知られ、「石の街」という別名も

² 古代中国大陸の南方から現在のベトナム北部にいたる広大な地域に住んでいた民族

³ この地で青銅製の像が出土にその表面に神話上の生き物である鳳凰が描かれていたことに由来すると言われている

(2) 2023 年の経済概況⁴

項目	広東省 ※カッコ内は前年比
域内総生産 (GRP)	13兆5,673.16億元 (+4.8%) 第1次産業：5,540.7億元 (+4.8%) 第2次産業：5兆4,437.3億元 (+4.8%) 第3次産業：7兆5,695.2億元 (+4.7%)
1人当たりGRP	106,985ドル (+4.7%)
平均可処分所得	49,327.4元 (+4.8%) 都市住民：59,306.6元 (+4.2%) 農村住民：25,141.8元 (+6.5%)
実質外資利用額	1,591.64億ドル (-12.5%) うち、日本は14.36億ドル (-29.2%)
輸出入総額	1兆1,799.2億ドル (-5.3%) 輸出総額：7,729.3億ドル (-3.0%) 輸入総額：4069.9億ドル (-9.6%)
貨物取扱量	38億2,401万トン (+5.0%)
旅客輸送量	8億2,680万人 (+73.6%)

コメントの追加 [康熙1]: 統計広報を参照 (年鑑に記載なし)

(3) その他情報

1. 日本の友好都市・姉妹都市

	日本の都市	広東省の都市	締結年月日
1	北海道登別市	広州市	2002年5月19日
2	茨城県つくば市	深セン市	2004年6月9日
3	長野県飯山市	深セン市福田区	2012年7月10日
4	静岡県熱海市	珠海市	2004年7月25日
5	大阪府守口市	中山市	1988年4月18日
6	大阪府岸和田市	汕頭市	1990年6月2日
7	兵庫県	広東省	1983年3月23日

⁴2024年版統計年鑑をもとに作成

8	兵庫県伊丹市	佛山市	1985年5月8日
9	兵庫県多可町（たかちょう）	佛山市三水区	1996年12月10日
10	福岡県福岡市	広州市	1979年5月2日
11	鹿児島県和泊町 （わどまりちょう）	東莞市望牛墩鎮 （ぼうぎゅうとんちん）	1997年8月1日

2. 広東省の名所

開平樓閣と村落

明の時代に、水害と海賊からの被害を防ぐべく、多くの望楼を築いた集落。その後、客家の人々と漢民族の争いの中で、この地域住む人々がアメリカに移住した。この背景には、ゴールドラッシュ米大陸横断鉄道で、米国で多くの労働力を必要としていたことも挙げられる。年に世界文化遺産に登録された。

広州塔

日本では広州タワーと呼ばれおり、2010年に一般公開された。全高が600mなので、東京タワー（333m）以上スカイツリー（634m）未満の高さである。

白雲山風景区

30以上の山脈から構成され、28kmと広大な観光地。政府によって賞を代表する観光地と位置付けられており、中にはバーベキューやピクニックができる場所や、植物園もある。

孫中山故居記念館

中山市にあり孫文の生家を、後に博物館にしてできた施設。「博愛」と書かれた孫文の書道作品など、本人にまつわるものが展示されている。最近では小中学生の社会科見学としても多く利用されている。

3. 番外編

孫文は、なぜ「孫中山」と名乗ったのか？

中華圏には、広東省の中山市や台北の中山駅など、「中山」という地名がやたら多い。これらはいずれも孫文が自身を「孫中山」と名乗ったことに由来する。学校で教わるのは「孫文」だが、なぜ孫中山という名前が存在するのだろうか。

孫文は亡命で2度日本を訪れている。日本で生活を送っていたある日、日比谷公園の周辺を散歩していた時に、偶然ある表札が目にとまった。それが「中山」である。孫文はこの名前をいたく気に入り、その後自信を「孫中山」や「中山樵（きこり）」などと名乗っていた。

しかしこの表札の中山さんはただ者ではなかった。実は、華族で貴族院議員の中山孝麿だったのだ。しかも、中山孝麿の叔母である中山慶子（よしこ）は明治天皇の生母であり、まさに名家の人間である。

(4) 広東省指導者の略歴

黄 坤明 (こう・こんめい) 書記

生年月日 : 1956年11月(66歳)

出身地 : 福建省上杭県

最終学歴 : 福建師範大学、清華大学

民族 : 漢族

<主な略歴>

1982-1985年	福建省龍岩地委組織部幹部
1985-1988年	福建省龍岩地委組織部青年幹部課副科長 (85-88年 中央党校研修部研究生班課程)
1988-1990年	福建省龍岩地区管理局弁公室副主任
1990-1991年	福建省龍岩地区管理局弁公室主任
1991-1992年	福建省龍岩地区管理局副事務局長兼弁公室主任
1992-1993年	福建省龍岩地区管理局専員助理、副秘書長、室長
1993-1995年	福建省龍岩地区管理局専員助理、永定県委書記
1995-1997年	福建省龍岩地区委委員、永定県委書記
1997-1998年	福建省龍岩市委常委、永定県委書記
1998-1999年	福建省龍岩市委副書記、市長
1999-2000年	浙江省湖州市委副書記、代理市長
2000-2003年	浙江省湖州市委副書記長、市長
2003-2007年	浙江省嘉興市委書記、市人民代表大会常委会主任
2007-2010年	浙江省委常委、宣伝部部長 (05-08年 清華大学公共管理学院博士課程修了)
2010-2012年	浙江省委常委、杭州市委書記
2012-2013年	浙江省委常委、杭州市委書記、市人民代表大会常委会主任
2013-2014年	中央宣伝部副部長
2014-2017年	中央宣伝部常務工作副部長、中央精神文明建設指導委員会 弁公室主任
2017-2022年	中央政治局委員、中央書記処書記、中央宣伝部部長
2022-2022年	中央政治局委員、中央宣伝部部長
2022年～現在	中央政治局委員、広東省委書記

王 偉中（おう・いちゆう） 省長

生年月日 : 1962年3月（60歳）

出身地 : 山西省朔州市

最終学歴 : 清華大学

民族 : 漢族

<主な略歴>

1987-1988年 水利電力部水資源弁公室幹部
1988-1991年 水利部水資源司計画処幹部・主任科員
（90-91年 国家科学委員会社会発展科学技術司に出向）
1991-1992年 国家科学委員会社会発展科学技術司資源環境処主任科員
1992-1994年 国家科学委員会社会発展科学技術司総合資源処副処長
1994-1998年 国家科学委員会社会発展科学技術司生態環境処長
（95年米エネルギー省国家気候変動研究弁公室客員分析官に出向）
1998-1999年 科学技術部アジェンダ21管理センター、生命科学技術発展センター
代理主任（課長級）
1999-2001年 科学技術部アジェンダ21管理センター、生命科学技術発展センター
主任（副局長級）
2001-2006年 科学技術部アジェンダ21管理センター主任
（局長級、04-06年 雲南省昭通市委常委・副市長兼任）
2006-2010年 科学技術部条件財政司、科研条件財政司長
（1999-2006年 清華大学公共管理学院管理科学工学博士、
08年 中央党校青年幹部研修班）
2010-2014年 科学技術部副部長、党組成員
（12年8-12月 ハーバード大学ケネディスクール シニアフェロー）
2014-2015年 山西省委常委、秘書長
2015-2016年 山西省委常委、秘書長、省機関工委書記（兼任）
2016年10-11月 山西省委常委、秘書長、省機関工委書記（兼任）、
太原市委書記
2016-2017年 山西省委常委、太原市委書記
2017年3-4月 広東省委常委、深セン市委書記
2017-2018年 広東省委常委、深セン市委書記、深セン市警察区委員会第一書記
2018-2021年 広東省委副書記、深セン市委書記、深セン市警察区委員会第一

書記

2021-2022年 広東省委副書記、省政府党組書記、副省長、代理省長、
深セン市委書記

2022年1-4月 広東省委副書記、省政府党組書記、省長、深セン市委書記

2022年4月～ 広東省委副書記、省政府党組書記、省長